

最後までともに戦おう

先週の草津戦は、ホーム・鳴門で実に3ヶ月ぶりの勝ち試合となりました。東監督にとっては初のホーム白星でしたし、この「VORTISSIMO!」にとっても6度目の挑戦で初の勝利でした(実は、勝っていないのを少し気にしていました...)。試合終了後、ゴール裏には久々に喜びの表情があふれていました。

そして、23日の横浜FC戦@三ツ沢は、今シーズンのアウェイ最終戦ということもあって、全国から100人以上のサポーターが集まり、アウェイでは初となるビッグフラッグの掲出も行われました。選手たちは、そんなサポーターの気持ちに応えようと、首位・横浜FCを相手に互角以上の戦いを演じてくれたと思います。フィニッシュに精度を欠き、惜しくも白星を手にするにはできませんでしたが、いい内容の試合でした。

しかし、勝ち点3を奪えなかったことで、最終戦を前に今シーズンの最下位が決定しました。覚悟していたこととはいえ、いざ決まってしまうとやはり悔しいものです。この屈辱は、来シーズン必ず晴らしましょう。

そしてその前に、今日は今シーズンの最終戦です。不本意なシーズンではありましたが、今のメンバーで戦える試合は泣いても笑っても今日が最後。「2006年のヴォルティス」を最後まで全力で後押ししましょう!

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

インターネット上でバックナンバーをご覧いただけます。

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、上記のサイトでは、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

◎ ありがとう、ヴォルティス! (posted by ナカヲ)

皆さん、こんにちは。「VORTISSIMO!」の制作を担当しているナカヲです。9月からの3ヶ月間、ご愛読ありがとうございました。また来シーズンも制作・配布していくつもりですので、よろしく願いいたします。

さて、3月4日の開幕戦から数えて48試合目。長いシーズンも今日で終わりです。この1年間、実にいろいろなことがありました。最下位という成績にも現れているように、苦しいことが多かったのですが、この苦しい経験は決して無駄ではなかったと思います。むしろ、J2年目という早い時期に「壁」を経験できたことは幸運だったのではないのでしょうか。

たとえば、「対話集会」開催によってサポーターとフロントとの距離は縮まりました。また、声出しサポーターの数も、開幕当初に比べて大幅に増えましたし、一人一人の声量も間違いなく上がっています(それでも他チームのサポと比べればまだまだ足りないのですが...)。

私にとっても、サポーターとしての活動、あるいはこの「VORTISSIMO!」の制作や配布を通じて、ヴォルティスを愛する多くの仲間と交流を深めることができ、実に有意義なシーズンでした。それも徳島ヴォルティスと、ヴォルティスを愛するすべてのサポーターのおかげ。心から感謝しています。これからも、J1昇格を目指して、ともに戦っていきましょう!



爆心地からの叫び

posted by 安部(AWA SOUL east 代表)

ヴォルティスサポーターの皆さん、こんにちは。お遍路ごとawasoul east代表、安部です。鳥栖から札幌までの今年のアウェイ巡礼が11月23日横浜にて終了いたしました。

皆さんにとって今シーズンはどうでしたか?

僕にとっては、仲間の大切さを噛みしめたシーズンでした。辛いゲームが続くなか、こうして応援を続けてこられたのも、共に声を枯らし、泣き、喜び合った徳島を愛する仲間がいたからだと思っています。アウェイゲームで徳島を愛する仲間に出会えることは何物にも代えがたい喜びです。ヴォルティスサポーターは一つの家族なんです。そしてその家族が一つになったとき、その想いは必ず選手に伝わります。9月2日のダービーの同点ゴール、10月14日の湘南での大逆転勝利、10月18日の仙台での羽地のゴール、11月23日、横浜での集中の途切れない試合...。どれもサポーターの気持ちが通じたと感じる瞬間でした。

さあ! 今日はいよいよ聖地鳴門での今季最終戦です。今年最後のゲームだからこそ、今、自分ができる精一杯の応援で、愛するチームに想いをぶつけて、愛する仲間達と勝利の喜びを分かち合いましょ!

徳島に勝利を!

Today's Topics

山形戦4連敗は絶対阻止!

昨シーズン、ヴォルティスが最も多く勝ち点を奪った相手はモンテディオ山形だった(2勝2分の勝ち点8)。しかし、今シーズンはその山形に対してここまで3戦3敗。屈辱の4タテに王手をかけられてしまっている。昨シーズンも、ヴォルティスは優勝した京都に4タテを食らっているが、今シーズンの山形は優勝どころか、現在15勝14分17敗の8位に低迷しているチーム。昨シーズンとはうってかわった相性の悪さだ。

ただ、ここまで3戦全敗とは言っても、実はヴォルティスが前半終了時点でリードを許していた試合はひとつもない。アウェイ2試合はいずれも1-0からの後半2失点による逆転負けだし、ホームの試合も1-1の後半に3失点を喫しての敗戦。つまり、後半さえ踏ん張れば、負けることはないはずなのだ。

守備陣は、前節・横浜FC戦で課題の後半立ち上がり何を何とかしのぎ、2ヶ月ぶりの無失点を記録した。あとは攻撃陣が奮起して、3試合連続無失点中の山形守備陣からゴールを奪えば、白星は見えてくる。羽地(現在9得点)、小林(同8得点)の2年連続二桁得点で勝利を祝いたい!

- 直近5試合:(徳島)1勝2分2敗(山形)2勝1分2敗
- J2対戦成績:(通算)徳島2勝2分3敗(ホーム)徳島1勝1分1敗
- 古巣との対戦:(徳島)羽地(山形)なし
- 出場停止:(徳島)なし(山形)臼井

◎ ジュニアユース、目指せ決勝ラウンド

ヴォルティスの試合を見られるのは今日で最後ですが、まだ選手と触れ合える機会は残っています。27日と30日には大塚グラウンドで練習が行われますし、来月3日(日)には徳島市立体育館で「ファン感謝祭」も開催されます。また、サッカーの試合が見たい、という方は、ジュニアユースを応援に行ってはいかがでしょう? 来月10日から高円宮杯全日本ユース(U-15)選手権大会が開幕し、ヴォルティスは10日、16日、17日と高知・春野総合運動公園球技場でグループリーグの3試合を戦います。4チーム中2位以内に入れば決勝ラウンド(ベスト16)進出。全国大会でのヤング・ヴォルティスの活躍に期待しましょう!